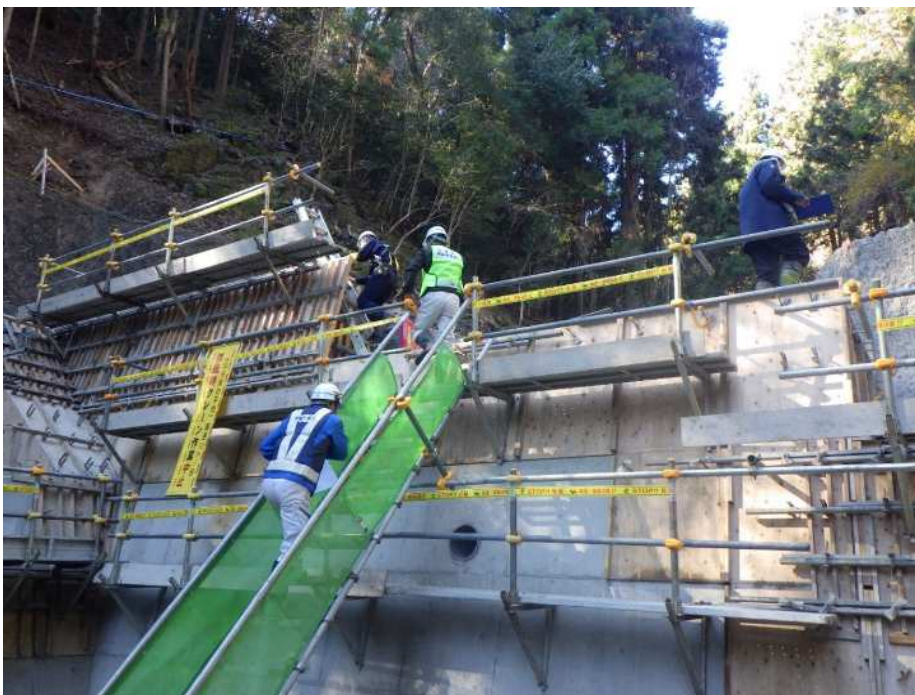


建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	足場に注意喚起テープを設置						整理番号	1	1
分 類	☒ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症			
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他			
対策の内容	協会主導で足場に注意喚起テープを設置し、転落・墜落の防止を行っている。協会役員が率先して啓発活動に参加。協会員への周知徹底もなされている。								
対策の効果	令和5年以降当協会では重大事故は起こっていない。								

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	足場に注意喚起テープを設置						整理番号	1	2
分 類	☒ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症			
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他			
対策の内容	協会主導で足場に注意喚起テープを設置し、転落・墜落の防止を行っている。協会役員が率先して啓発活動に参加。協会員への周知徹底もなされている。								
対策の効果	令和5年以降当協会では重大事故は起こっていない。								

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	重機昇降時の墜落防止対策						整理番号	1	3
分 類	☒ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症			
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他			
対策の内容	重機への昇降の際に3点支持にて昇降するよう支持箇所にリボンテープを明示し、運転手に注意を促した。								
対策の効果	重機昇降時の墜落や踏み外しによる災害の発生は起こりませんでした。3点支持による昇降を促したことで、運転手は降車時に飛び降りるような行動が無くなりました。								

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称		安全柵、注意表示板を設置					整理番号	1	4
分 類	☒ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症			
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他			
対策の内容		作業員の近道行動（対岸に向かう際、正規のルートを通行せず、張られていたロープの下を作業員が潜り抜る）を防止するため、該当箇所を板で塞ぎ、作業員の立ち入りを物理的に阻止する対策を行った。 また、リスクの高い箇所ごとに適した注意表示板を掲示することで、作業員の意識改善を図った。							
対策の効果		現場の安全性が向上し、墜落・転落のリスクが軽減された。 目につく位置に効果的な注意表示板を掲示することで、作業員の事故防止意識が向上した。							

(添付図、写真)



危険軽視
その行動が
命取り

焦るな 急ぐな 慌てるな
確認しよう
作業手順

落ちるぞ
!!

焦るな 急ぐな 慌てるな
その行動が
命取り

建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	・転落防止設置 ・重機シートベルトの注意喚起ステッカーの貼り付け					整理番号	1	5
分 類	☒ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み		
	☒ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災		
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出		
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症		
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他		
対策の内容	・転落事故防止の為に区画をしている。 ・重機に「シートベルト着用」のステッカーを貼り転落・転倒事故など安全意識の向上を促す。							
対策の効果	・転落事故は抑制されています。							

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	法肩転落防止（夜間用）LEDテープライト設置						整理番号	1	6
分 類	☒ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症			
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他			
対策の内容	当現場では現場近辺にクマタカが生息しており、屋外の夜間照明等をクマタカに配慮した場所に設置している。 投光器の照明では、光が届かなかったり、停止している車両の影により法肩が視認しづらい場所があった。 そのためLEDテープライトを設置し、夜間作業時の法肩転落防止を行っている。								
対策の効果	法肩の視認性がよかった。 車両が路肩に停止していても法肩が影にならない。 現場開始以降、法肩から脱輪、転落等の事故は発生していない。								

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	勾配のある通路への手摺の設置						整理番号	1	7
分 類	☒ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症			
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他			
対策の内容	擁壁背面への回り込み通路に勾配があるので手摺を設置し転倒事故防止とした。								
対策の効果	現場において転倒による事故・ヒヤリハットは起きませんでした。								

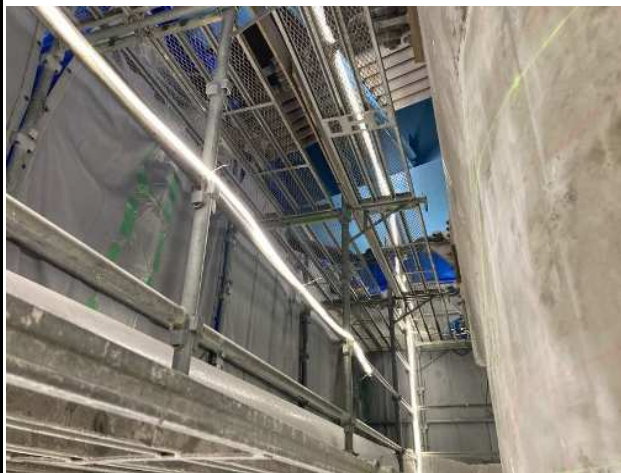
(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	暗い足場内の照明設備						整理番号	1	8
分 類	☒ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☐ 2	建設機械	☒ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症			
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他			
対策の内容	冬季の橋脚補修工事、温度管理して5℃以上を保たなければならない。そのため、枠組み足場をブルーシートで覆った。ブルーシートで覆うと、日中でも足場内が暗くなる。 足場内全体を明るく照らし、転倒・転落等の事故を防止するため、LEDチューブライト（両面発光タイプ）を足場内すべての範囲が照らせるように設置した。								
対策の効果	足場内が明るくなることで、足場の踏み外し等の事故を防止する面で効果があった。								

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	重機（ミニバックホウ）の接触事故防止対策						整理番号	2	1
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☒ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症			
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他			
対策の内容	『衝突軽減装置』を搭載したミニショベルを導入 することにより重機稼働時の手元作業員との激突を防止している								
対策の効果	衝突軽減装置という機能であるため、手元作業員とは離隔を確保することにより接触を防止している。 当該機種稼働現場での労災事故は発生していない。								

(添付図、写真)



警報ランプ、単眼カメラ



運転席：液晶モニタ

建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	重機の死角を無くするためのバックモニター設置					整理番号	2	2
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み		
	☒ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災		
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出		
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症		
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他		
対策の内容	重機の運転時に、旋回が難しい場所でやむを得ず後進を行う際や、旋回時の挟み込みの防止、側方の障害物との離隔などを当該モニターにて確認し、安全に作業できる設備を購入した。							
対策の効果	運転手の目の前に設置してあり常に視界に入るため、導入後に後方の確認不足による事故や物損は起こっていない							

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	掘削機械の重機へ安全ボールの取付け					整理番号	2	3
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み		
	☒ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災		
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出		
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症		
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他		
対策の内容	掘削機械に重機安全ボールを取り付けた。							
対策の効果	旋回範囲を「見える化」した。 視認性が高くなり、重機に人が接触しないように注意喚起の役割を果たした。							

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	建設機械への挟まれ、巻き込まれ防止					整理番号	2	4					
分 類	☐ 1 墜落・転落	☒ 6 埋設物	☐ 11 挟み込み										
	☒ 2 建設機械	☐ 7 転倒	☐ 12 火災										
	☐ 3 立木処理	☐ 8 草刈り・除草	☐ 13 流出										
	☐ 4 交通事故	☐ 9 飛来・落下物	☐ 14 熱中症										
	☐ 5 架空線	☐ 10 工具・資材	☐ 15 その他										
対策の内容	建設機械の後方にクッション製のバーを設置し、作業員からの視認性を向上させ、旋回時の巻き込まれや後退時の挟まれ防止対策を実施している。												
対策の効果	作業員が近接して作業することを防ぎ、運転手もバーがあることを意識し接触災害の防止となった。												

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	バックホウクローラーにハンドクランプ設置						整理番号	2	5
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☒ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症			
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他			
対策の内容	重機のクローラーの前後四隅にハンドクランプを挟んでおき、運転開始前に4つを外しながら運転席に着くことで周囲の安全確認を確実に行う。								
対策の効果	周囲に作業員や障害物が無いか確認することで接触や巻き込み事故の防止になった。 また、重機作業を終えたあとにハンドクランプを挟みに行くことで、排土板の下ろし忘れなどの防止にもなった。								

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	逸走防止措置、ハンドル切り					整理番号	2	6					
分 類	☐ 1 墜落・転落	☐ 6 埋設物	☐ 11 挟み込み										
	☒ 2 建設機械	☐ 7 転倒	☐ 12 火災										
	☐ 3 立木処理	☐ 8 草刈り・除草	☐ 13 流出										
	☒ 4 交通事故	☐ 9 飛来・落下物	☐ 14 熱中症										
	☐ 5 架空線	☐ 10 工具・資材	☐ 15 その他										
対策の内容	車両を駐車する際はハンドルを切り、外側にタイヤを向けている。												
対策の効果	当現場は工事用道路のほとんどが傾斜となっているため逸走する可能性が高い。 逸走しても外側にタイヤを向けることで、壁面などに接触し制御不能になる前に車両が停止する。												

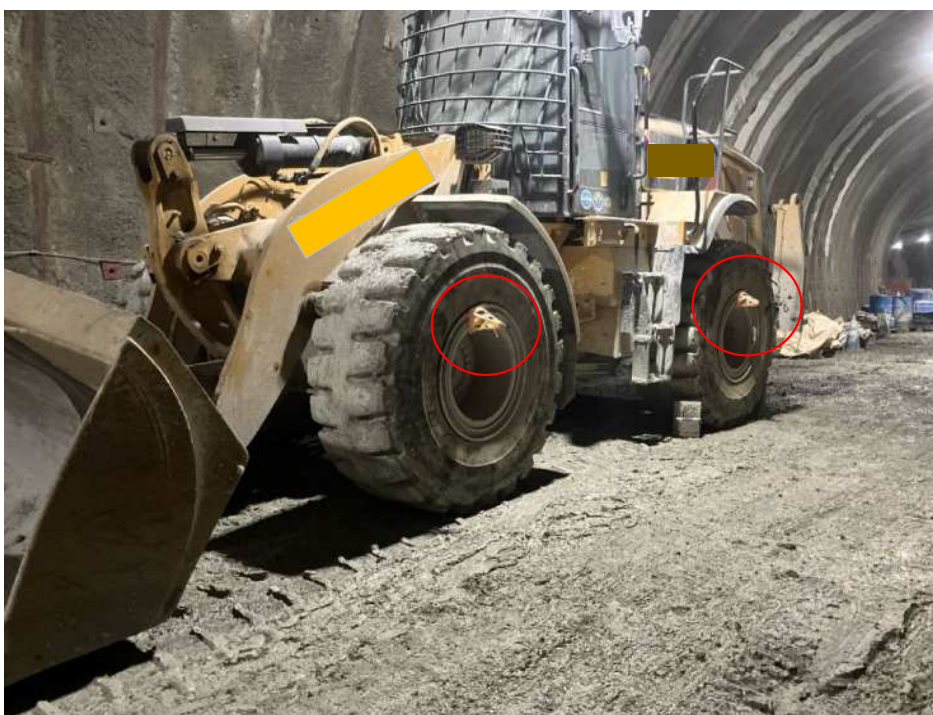
(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	重機巻き込まれ・接触事故防止、ミニコーン取付					整理番号	2	7
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☒ 11	挟み込み		
	☒ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災		
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出		
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症		
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他		
対策の内容	建設機械を使用しないときは、タイヤ、キャタピラの四隅にミニコーンを取り付けている。							
対策の効果	建設機械に乗り込む前に、取り付けたミニコーンを外しに行くことで機械周りの周囲確認ができるため、巻き込み、接触事故を防止できる。オペレーター以外の作業員は、ミニコーンの有無で突発的な重機の移動を予測しやすくなり事故防止できる。							

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	重機との接触事故防止						整理番号	2	8
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☒ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症			
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他			
対策の内容	重機周辺に立ち入ることが無いよう障害物を設置。オペレーターには後退しないよう注意喚起。								
対策の効果	重機との接触事故をふせぐため、物理的な障害物（やわらかくケガをさせないウレタン製）を重機に設置することで、重機周辺に作業員が立ち入ることを防止できた。後退動作をなくすことで、重機との接触事故撲滅を図った。								

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	交通看板の工夫					整理番号	4	1
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み		
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災		
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出		
	☒ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症		
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他		
対策の内容	工事出入口の一旦停止等の確保の強化を図るため、立体保安標識を採用した。							
対策の効果	通常の看板では、運転手の慣れによる不安全行動が起きやすいが、通常とは異なる立体標識を使用することにより、一旦停止等の注意喚起の徹底が図れた。							

(添付図、写真)



3D看板



3D看板

建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	再帰反射テープ付ネットフェンスの設置					整理番号	4	2		
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み				
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災				
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出				
	☒ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症				
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他				
対策の内容	町道と現場の境部にライトの照明に対して、再帰反射するテープ付のネットフェンスを設置した。									
対策の効果	夜間ライトで照らされた際に、再帰反射により工事箇所が注意喚起されるため安全性の向上が図れた。									

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	トラックスケールによる積載重量の確認						整理番号	4	3
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☒ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症			
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他			
対策の内容	土砂積込時、トラックスケールによる積載量確認を行い、その結果を基に、オペレーターから積載量が明瞭となるよう過積載防止に努めた。								
対策の効果	過積載を防止して安全に運搬が行えた。								

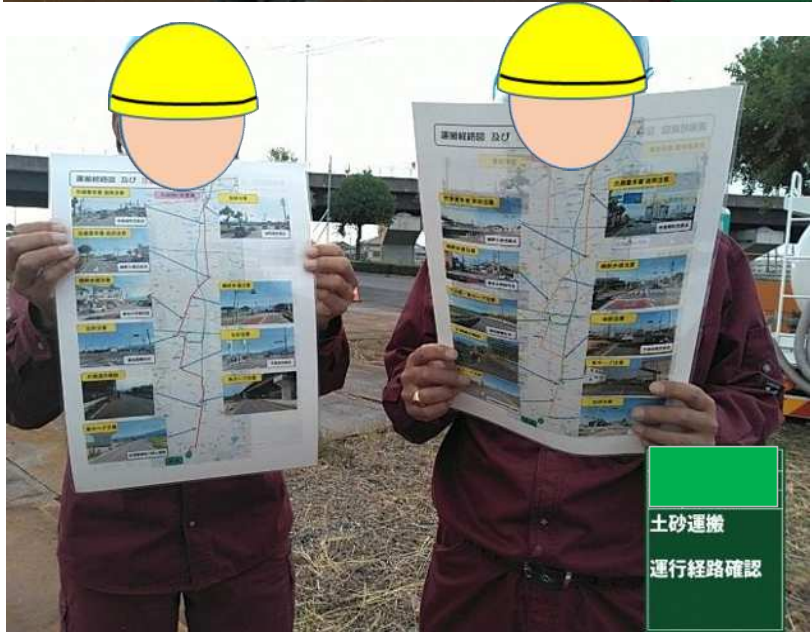
(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	ダンプ運行経路注意マップの配布						整理番号	4	4	
分 類	☐	1	墜落・転落	☐	6	埋設物	☐	11	挟み込み	
	☐	2	建設機械	☐	7	転倒	☐	12	火災	
	☐	3	立木処理	☐	8	草刈り・除草	☐	13	流出	
	☒	4	交通事故	☐	9	飛来・落下物	☐	14	熱中症	
	☐	5	架空線	☐	10	工具・資材	☐	15	その他	
対策の内容	土砂運搬時、ダンプ運転手に事前に作成した注意マップを配布し、安全運転を励行させた。									
対策の効果	運搬ルート・危険箇所をダンプ運転手に、周知する事ができ、安全運転を励行させ無事故で残土運搬することが出来た。									

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	安全施設(AI信号機・電光標示板・点滅矢印板・警告灯・LEDテープライト)の設置					整理番号	4	5
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み		
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災		
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出		
	☒ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症		
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他		
対策の内容	交通事故対策としての安全施設の設置							
対策の効果	AI信号機・電光標示板・点滅矢印板・警告灯・LEDテープライト等の設置による交通事故の低減							

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	工事看板設置箇所の防草シート設置						整理番号	4	6
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☒ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症			
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☒ 15	その他			
対策の内容	工事看板や安全掲示板の下に防草シートを設置。								
対策の効果	長期にわたる工事看板に雑草での視界不良を防ぎました。								

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	工事看板の工夫						整理番号	4	7			
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み						
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災						
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出						
	☒ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症						
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他						
対策の内容	工事看板にソーラー式のライトを設置											
対策の効果	夜間の視認性と注意喚起を行いました。											

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	歩行による道路凍結箇所の点検					整理番号	4	8		
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み				
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災				
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出				
	☒ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症				
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他				
対策の内容	路肩の狭い道路は、舗装アイスバーンによる車両スリップ事故の恐れがあるため、歩行にて凍結箇所点検した後、凍結防止剤を散布してから、工事車両の通行を許可した。									
対策の効果	作業前の歩行による凍結箇所点検により、安全に工事用車両を通行させることができた。									

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	電子ホイッスルによる誘導。					整理番号	4	9		
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み				
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災				
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出				
	☒ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症				
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他				
対策の内容	ダンプトラックバック時に電子ホイッスルを使用する事で、ダンプトラックに近寄らなくても良くなり接触事故の心配はなくなる。また大きな音が鳴るので運転手にも分かり易い。									
対策の効果	電子ホイッスルによる誘導により、接触事故がなく工事が終了できた。									

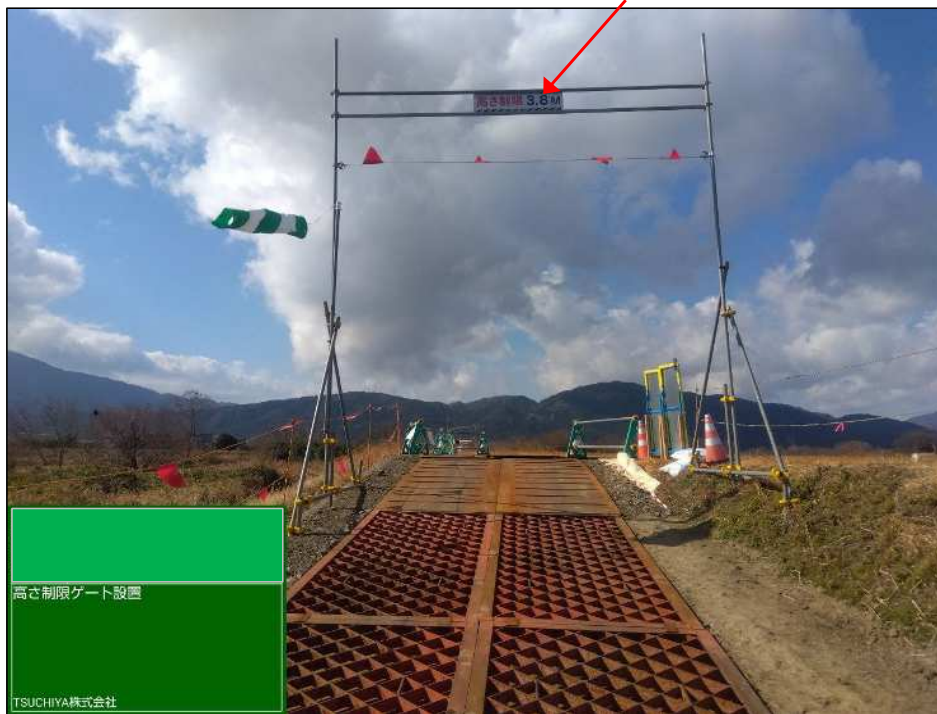
(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	架空線接触防止高さ制限装置の設置					整理番号	5	1
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み		
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災		
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出		
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症		
	☒ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他		
対策の内容	当現場は、架空線が近接した箇所でのクレーン作業やバックホウ積込作業があるため、架空線の防護カバーを設置した。しかし、残土、コンクリート殻などは現場が狭いため、場外に仮置きしてから処分を行っており、仮置き場での架空線対策も必要であった。そのため、仮置き場出入りに門型ゲートを単管パイプで設置した。加えて現場にはのぼり旗を設置して更なる注意喚起を行った。							
対策の効果	門型ゲートやのぼり旗を設置することにより、未然に高さが規制され、注意喚起が行われたため、架空線切断事故無く施工を終えることができた。							

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	架空線及び地下埋設物の注意喚起ステッカーの重機への貼付け					整理番号	5	2
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み		
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災		
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出		
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症		
	☒ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他		
対策の内容	「架空線注意」のステッカーを作成し、工事現場の重機等に貼り付けて、事故防止の注意喚起を行っている。							
対策の効果	運転手の視界に常に入ること、事故防止の意識向上につながる。							

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	架空線及び地下埋設物の注意喚起ステッカーの重機への貼付け					整理番号	5	3
分 類	☐ 1	墜落・転落	☒ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み		
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災		
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出		
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症		
	☒ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他		
対策の内容	協会主導で「地下埋設物注意」「架空線注意」のステッカーを作成し、工事現場の重機等に貼り付けて、事故防止の注意喚起を行っている。 協会役員が率先して啓発活動に参加。協会員への周知徹底もなされている。							
対策の効果	運転手の視界に常に入ること、事故防止の意識向上につながる。 令和5年に作成し、それ以降当協会では重大事故は起こっていない。							

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	架空線及び地下埋設物の注意喚起ステッカーの重機への貼付け					整理番号	5	4
分 類	☐ 1	墜落・転落	☒ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み		
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災		
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出		
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症		
	☒ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他		
対策の内容	協会主導で「地下埋設物注意」「架空線注意」のステッカーを作成し、工事現場の重機等に貼り付けて、事故防止の注意喚起を行っている。 協会役員が率先して啓発活動に参加。協会員への周知徹底もなされている。							
対策の効果	運転手の視界に常に入ること、事故防止の意識向上につながる。 令和5年に作成し、それ以降当協会では重大事故は起こっていない。							

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	架空線及び地下埋設物の注意喚起ステッカーの重機への貼付け					整理番号	5	5
分 類	☐ 1 墜落・転落	☐ 6 埋設物	☐ 11 挟み込み					
	☐ 2 建設機械	☐ 7 転倒	☐ 12 火災					
	☐ 3 立木処理	☐ 8 草刈り・除草	☐ 13 流出					
	☐ 4 交通事故	☐ 9 飛来・落下物	☐ 14 熱中症					
	☒ 5 架空線	☐ 10 工具・資材	☐ 15 その他					
対策の内容	協会主導で「架空線注意」のステッカーを作成し、工事現場の重機等に貼り付けて、事故防止の注意喚起を行っている。 協会役員が率先して啓発活動に参加。協会員への周知徹底もなされている。							
対策の効果	運転手の視界に常に入ること、事故防止の意識向上につながる。 令和5年に作成し、それ以降当協会では重大事故は起こっていない。							

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	架空線の注意喚起ステッカーの重機への貼付け					整理番号	5	6
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み		
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災		
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出		
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症		
	☒ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他		
対策の内容	協会主導で「地下埋設物注意」「架空線注意」のステッカーを作成し、工事現場の重機等に貼り付けて、事故防止の注意喚起を行っている。 協会役員が率先して啓発活動に参加。協会員への周知徹底もなされている。							
対策の効果	運転手の視界に常に入ること、事故防止の意識向上につながる。 令和5年に作成し、それ以降当協会では重大事故は起こっていない。							

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	防護カバー及びのぼり旗の設置						整理番号	5	7
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症			
	☒ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他			
対策の内容	架空線事故防止チェックリストに基づいた架空線保護カバー及びのぼり旗の設置								
対策の効果	保護カバー設置による高さの目安確認と注意喚起の向上 のぼり旗設置による注意喚起の向上								

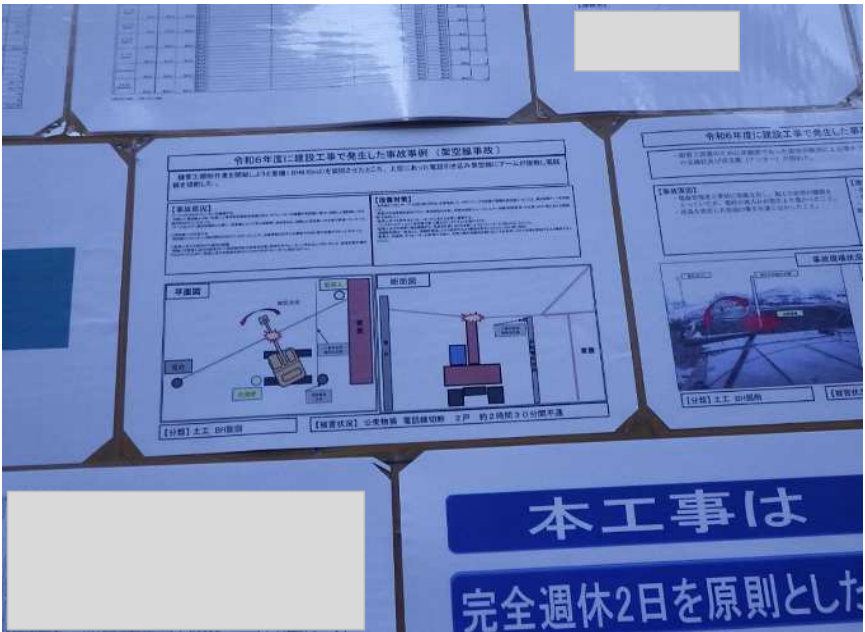
(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	架空線事故事例の掲示及び見張り人の配置						整理番号	5	8	
分 類	☐	1	墜落・転落	☐	6	埋設物	☐	11	挟み込み	
	☐	2	建設機械	☐	7	転倒	☐	12	火災	
	☐	3	立木処理	☐	8	草刈り・除草	☐	13	流出	
	☐	4	交通事故	☐	9	飛来・落下物	☐	14	熱中症	
	☒	5	架空線	☐	10	工具・資材	☐	15	その他	
対策の内容	架空線事故防止チェックリストに基づいた架空線事故事例の掲示及び見張り人の設置									
対策の効果	架空線事故事例の掲示による対策の周知徹底による安全確保の向上 見張り人設置による安全確認の向上									

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	架空線注意喚起看板の設置					整理番号	5	9
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み		
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災		
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出		
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症		
	☒ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他		
対策の内容	協会主導で「架空線注意」の蛍光高輝度看板を作成し、工事現場の出入り口に設置し、事故防止の注意喚起を行っている。 協会役員が率先して啓発活動に参加。協会員への周知徹底もなされている。							
対策の効果	蛍光高輝度看板のため、運転手の視界に入りやすいので、事故防止の意識向上につながる。							

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	架空線の注意喚起						整理番号	5	10
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症			
	☒ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他			
対策の内容	「架空線注意」の看板、旗を設置。位置図を作成し、工事現場の重機等に貼り付けて、事故防止の注意喚起を行っている。								
対策の効果	運転手の視界に常に入ること、事故防止の意識向上につながる。								

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	架空線及び地下埋設物の注意喚起ステッカーの重機への貼付け						整理番号	5	11
分 類	☐ 1	墜落・転落	☒ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症			
	☒ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他			
対策の内容	協会独自で工事現場の重機のアームに貼り付ける「架空線注意」のマグネット式ステッカーを作成・配布して、事故防止の注意喚起を行った。更には重機のキャビン内には運転手の見やすい場所にステッカーを貼った。 安全対策委員会が率先して啓発活動を行い、協会員への周知徹底した。 また、事務所職員の現場臨場の際には、現場代理人のみならず重機オペレーターへ、挨拶として常に'声掛け'の徹底を行っている。								
対策の効果	運転手の視界に常に入ること、事故防止の意識向上につながる。 令和5年に作成し、それ以降当協会では重大事故は起こっていない。								

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	事故撲滅委員会による現場の安全管理強化						整理番号	5	12
分 類	☐ 1	墜落・転落	☒ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症			
	☒ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☒ 15	その他			
対策の内容	多治見土木管内の事故撲滅検討委員会を踏まえ、建設業協会が協会員を対象に実施している『安全衛生パトロール』のチェックリストに、『公衆災害防止関係（架空線・地下埋設物・第三者）』の項目を追加した。 また、その安全衛生パトロール（複数回）に、土木事務所職員（管理職＆他課含めた担当）も同行することとした。								
対策の効果	これまでは現場内作業員や現場管理のみに関する視点に重点を置いていたが、第三者被害も意識した安全衛生パトロールを実施することにより、パトロール者はもちろん、受ける側（業者）もより意識できるようになった。 また、土木事務所も同行することにより様々な立場で確認することができ、また双方の人材育成にもつながる。								

(添付図、写真)

安全衛生パトロール具体的注意事項・是正事項		令和 年 月 日
施工業者名	点検者	
工事名	現場代理人	
工事場所		
本日の作業内容		
元請 人	専門協力業者 社	合計作業員 人
令和 年 月 日	令和 年 月 日	
【具体的注意事項・是正事項】		
① 安全管理体制関係		
② 整理整頓環境衛生関係		
③ 機械工具器具災害防止関係		
④ 電気災害防止関係		
⑤ 墜落転落災害防止関係		
⑥ 崩落倒壊災害防止関係		
⑦ 公衆災害防止関係（架空線・地下埋設物・第三者）		
総合評価（コメント）		
	行き届いている	普通
会社の監理・指導		なされていない
現場の安全・管理		
良好は○ 一部不良は△ 不良注意は正・是正指示は×		

公衆災害防止関係を項目に追加

建設業協会と土木事務所による
安全衛生パトロール



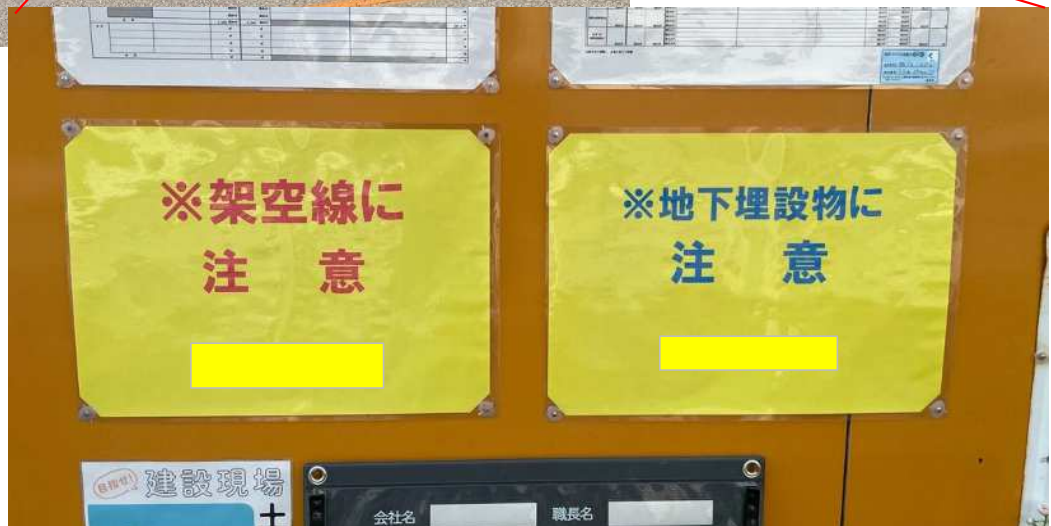
建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	架空線の注意喚起（オペ目線・位置の認識）					整理番号	5	13
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み		
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災		
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出		
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症		
	☒ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他		
対策の内容	架空線が現場に近接する箇所では、事前に防護管の他にリボンを設置、必要に応じて見張り人を配置。重機のオペ目線を考慮し、架空線が存在する位置の真下に目立った掲示物を設置し注意喚起を促す。							
対策の効果	オペレータへの注意喚起に有効であり、事故防止に効果を発揮している。							
(添付図、写真)								
								
・ 架空線に防護管を設置、更にピンクリボンでオペレーターの視線を誘導 ・ 車両を運行するオペレーターの視界に入る範囲に注意喚起表示								
7-2								

建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	下呂建設業協会による架空線・地下埋設物事故防止対策					整理番号	5	14
分 類	☐ 1 墜落・転落	☒ 6 埋設物	☐ 11 挟み込み					
	☐ 2 建設機械	☐ 7 転倒	☐ 12 火災					
	☐ 3 立木処理	☐ 8 草刈り・除草	☐ 13 流出					
	☐ 4 交通事故	☐ 9 飛来・落下物	☐ 14 熱中症					
	☒ 5 架空線	☐ 10 工具・資材	☐ 15 その他					
対策の内容	下呂建設業協会は、架空線と地下埋設物に係る現場事故防止に向け、注意喚起を促す掲示物の案を作成して協会員に配布した。協会員は各現場にそれらを掲示している。							
対策の効果	これを現場掲示物に合わせて掲示してから、架空線や地下埋設物に係る現場事故は発生していない。							

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	架空線の注意喚起旗及びレーザーバリアの設置					整理番号	5	15
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み		
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災		
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出		
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症		
	☒ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他		
対策の内容	工事用道路上の架空線が横断している場所へ架空線注意喚起旗を設置した。 通行量が多い現場出入口と吹付機等の大型重機が往復する重機待機場の架空線付近にレーザーバリア設置した。							
対策の効果	注意喚起旗が運転手、操作者の視界に常に入ること、事故防止の意識向上につながる。 レーザーバリアにより架空線の高さで5m以内の範囲に物体が通過すると警報音が鳴る。これにより、運転者、操作者は架空線接触前に状況把握できる。							

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	架空線横断箇所に目印を設置					整理番号	5	16
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み		
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災		
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出		
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症		
	☒ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他		
対策の内容	架空線が横断している箇所に、旗や看板で「架空線あり」を設置する（オペレーターは上空を見ながら運転をしないので、オペレーターの視野に必ず入る場所に注意喚起を設置）							
対策の効果	運転手の視界に常に入ること、事故防止の意識向上につながる。							

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	高さ制限ゲートの設置					整理番号	5	17
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み		
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災		
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出		
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症		
	☒ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他		
対策の内容	現場の車両出入口に、高さ制限ゲートを設置し、公道へ出る際に『ダンプアップしたまま』、『ブームを起こしたまま』等の状態での接触事故を未然に防ぐ目的で注意喚起を行った。							
対策の効果	作業員の安全意識が向上し、無事故で施工することが出来た。							

(添付図、写真)

現場 入場側



現場 退場側



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	地下埋設物の損傷防止対策						整理番号	6	1
分 類	☐ 1	墜落・転落	☒ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症			
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他			
対策の内容	当該現場では電気やガスの埋設物が複数存在していたこともあり、従来の表示『埋設物：プラスチックカード』を見直し”電気”や”水道”など色分けによる識別を実施する対策を講じている								
対策の効果	試行的に表示を設置していたが当該現場での損傷は起きていない 今後は、他現場への水平展開も検討中								

(添付図、写真)



表示例

建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	安全通路明示及び照度確保による躓き転倒防止					整理番号	7	1
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み		
	☐ 2	建設機械	☒ 7	転倒	☐ 12	火災		
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出		
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症		
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他		
対策の内容	廊下の中央にスプレー明示による安全通路を設置するとともに 適正な照度（テープライト）を確保することにより躓き転倒を防止している							
対策の効果	別途発注工事を含め作業が輻輳する条件のなかで資材搬入を含め円滑に作業を行っている。 また、一斉清掃の実施により砂塵の堆積を防止するとともに必要に応じて再表示を実施するなど 継続的な維持管理を実施している。							

（添付図、写真）



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	クレーンの転倒災害防止						整理番号	7	2
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☒ 2	建設機械	☒ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症			
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他			
対策の内容	ラフタークレーンの転倒防止として、ラフタークレーン設置時、アウトリガーの最大張り出しを確認後、アウトリガーの張り出し幅と、点検完了を明示する「旗」を設置した。								
対策の効果	現場従事者の意思統一を図り、クレーン転倒災害の防止を図れた。								

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	転倒防止事故防止のチラシ作成及び掲示					整理番号	7	3
分 類	☐ 1 墜落・転落	☐ 6 埋設物	☐ 11 挟み込み					
	☐ 2 建設機械	☒ 7 転倒	☐ 12 火災					
	☐ 3 立木処理	☐ 8 草刈り・除草	☐ 13 流出					
	☐ 4 交通事故	☐ 9 飛来・落下物	☐ 14 熱中症					
	☐ 5 架空線	☐ 10 工具・資材	☐ 15 その他					
対策の内容	事故形態の多い「転倒」事故を防止するため、土木事務所においてチラシを作成し、可茂建設業協会へ配布するとともに、受注工事現場において掲示をし、事故防止の啓発を図るもの。							
対策の効果	令和5年度にチラシを作成。5年度、6年度において可茂土木発注工事で発生した建設現場事故では「転倒」事故は0件であった。							

(添付図、写真)

チラシ



現場掲示状況



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	蜂刺され防止対策						整理番号	8	1
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☒ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症			
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他			
対策の内容	草刈り作業中の蜂刺され防止対策として、蜂がオニヤンマを嫌がる習性を利用してオニヤンマの模型を取り付けて作業した。								
対策の効果	効果はあったと思われます。								

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	除草時における事故防止の強化						整理番号	8	2
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☒ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症			
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他			
対策の内容	多治見建設業協会内で事故が発生したため、協会安全対策委員会が安全衛生パトロールを実施した。場所は河川内の除草業務を実施している現場で、事故防止の注意喚起を行った。 更には、令和6年6月17日に、刈払機の取扱作業者の安全衛生講習会を協会独自で開催し、研修を実施した。								
対策の効果	・作業者の人材強化・育成を図るため、未受講者に対して、刈り払い機の操作研修を協会員全体として、体系的に学ぶことが出来たため、事故防止の意識向上につながる。								

(添付図、写真)



除草現場での注意喚起状況

建設業協会主催の刈払い講習状況



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	転石防止対策						整理番号	9	1
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☐ 4	交通事故	☒ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症			
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他			
対策の内容	盛土材敷均し時の現道への転石防止対策として、現道と現場の境に足場板を鉄ピンに固定して、転石防止柵を設置した。								
対策の効果	最高盛土高さは1.8mとなるが、現道への転石も無く、作業する事が出来ている。 また、重機オペレーターが必要以上に気を使って作業に集中出来ないという事が無くなった。								

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	リモコン操作による音声案内機での注意喚起						整理番号	9	2
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☐ 4	交通事故	☒ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症			
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他			
対策の内容	クレーンのフック部に「吊荷通過警報装置」を取り付け、吊荷移動時に見張り員を配置させリモコン操作で音声案内による注意喚起を行う。								
対策の効果	音声による注意喚起を行う警報装置を使用したことで、作業員に容易に周知することができ、吊り荷直下での作業を抑制出来た。								

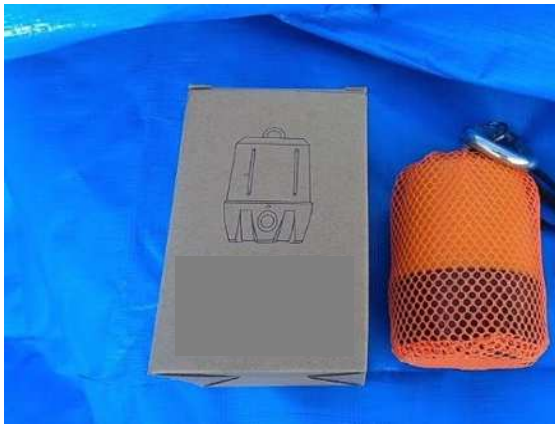
(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	吊り荷作業時に玉掛け警報機をつける						整理番号	9	3
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☐ 4	交通事故	☒ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症			
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他			
対策の内容	吊り荷時の接触事故を防ぐために、玉掛け警報機をつけて、吊り荷の下へは入らない様にする。								
対策の効果	警報機を付ける事により、作業員の安全意識が高まり、接触事故を防げた。								

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	仮設落石防護ネットを設置					整理番号	9	4
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み		
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災		
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出		
	☐ 4	交通事故	☒ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症		
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他		
対策の内容	当工事箇所は落石危険個所として落石防止網を設置し落石対策を行っているが、劣化による網の破れや支柱の転倒が確認されたため更新作業を行っている。施工にあたり施工期間中の落石対策が必要となり、着手前に仮設落石防護ネットを設置し、落石・落下物の道路への落下を防いだ。							
対策の効果	作業中の現道場への落下物・落石を効果的に防ぐ事ができた。							

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	法面からの落石対策						整理番号	9	5
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☐ 4	交通事故	☒ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症			
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他			
対策の内容	現場上部法面からの落石による事故防止対策として、落石防止柵設置及び落石防止ネット敷設を行いました。現場は作業箇所上部に転石が点在している。地震や動物の侵入等により落石発生の可能性が有る為、事故防止対策として柵を設置しネットを敷設しました。								
対策の効果	・法面上部でのイノシシによる掘り返しでの落石を止めた。 ・近接工事（トンネル工事）の発破の振動による落石を止めた。 ・降雨による法面の転石の活動を抑制した。								

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	大型土のう吊り金具					整理番号	10	1
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み		
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災		
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出		
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症		
	☐ 5	架空線	☒ 10	工具・資材	☐ 15	その他		
対策の内容	大型土のう設置の際、袋2本のベルトが自動で外れる。両フックの2点吊りの為、土のう袋の安定性。							
対策の効果	現場作業での足場の悪い所に作業員がいなくて良い・安全確保・作業負担低減。							

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	熱中症対策の工夫						整理番号	14	1
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☒ 14	熱中症			
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他			
対策の内容	熱中症対策として、休憩所内にウォーターサーバー・クーラーボックスの設置（ドリンク常備）及び塩分タブレット・はちみつ梅、熱中症対策キットを常備した。また、屋根(日よけ)及びミスト扇風機等を設置した。その他、熱中症に対しての意識を高めるため、WBGT測定器を設置して注意喚起を促した。								
対策の効果	作業員が熱中症になることなく作業することが出来た。特にWBGT測定器は表示が見やすくリアルタイムの熱中症危険度と予防対策が一目瞭然で、各作業員の注意喚起に役立った。								

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	熱中対策バンドの着用					整理番号	14	2
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み		
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災		
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出		
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☒ 14	熱中症		
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他		
対策の内容	熱中対策バンドを着用し、深部体温が37.8℃以上になると振動アラームが鳴り熱中症に対し注意喚起を行える。							
対策の効果	振動アラームが鳴ると熱中症に対する意識が向上し、水分補給や休憩等をするようになった。							

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	作業員の安全意識向上					整理番号	14	3
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み		
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災		
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出		
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☒ 14	熱中症		
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☒ 15	その他		
対策の内容	毎朝の朝礼で安全のちかいを唱和し、日々の作業に取り組んでいる。 熱中症対策、現場内にスポーツドリンクの持込と空調服の着用。							
対策の効果	事故防止の意識向上につながる。 1人ひとりが安全作業を心がけるようになる。							

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	熱中症対策（簡易式テント及びミスト散布式扇風機等）						整理番号	14	4
分類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☒ 14	熱中症			
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他			
対策の内容	真夏日による熱中症対策（簡易式テント及びミスト散布式扇風機等）								
対策の効果	簡易式テント及び扇風機等は、軽量なため、毎日移動する現場作業付近に簡易的に休憩場所を設置することができ、熱中症になる作業員が出なかった。								
(添付図、写真)									
									
11-14									

建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	暑さ対策アラートウォッチの配布・熱中症指数計の設置・ミストファンの設置					整理番号	14	5
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み		
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災		
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出		
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☒ 14	熱中症		
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他		
対策の内容	アラートウォッチを全員に配布することにより、数値で危険を予知できる。 熱中症指数計を現場に配備することにより、各現場での熱中症指数を把握できる。 ミストファンを設置することにより、暑さを緩和できる。							
対策の効果	危険を事前に予知できるため、休憩するタイミングを的確に把握でき、熱中症を予防出来た。							

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	熱中症対策としての作業員への周知方法について					整理番号	14	6
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み		
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災		
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出		
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☒ 14	熱中症		
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☐ 15	その他		
対策の内容	現場にWBGT指数系を設置して測定結果を作業場の休憩所へ転送し、暑さ指数が高まっていることを赤ランプで知らせる装置を設置。冷えた飲料水や保冷剤を備えて体の冷却につなげている。 症状が現れてからでは手遅れとの認識をもたせること。							
対策の効果	周知方法の効果は表れている。							

(添付図、写真)



暑さ指数の周知（見える化」）方法



休憩所（飲み物・保冷剤の備え）

建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	熱中症防止対策として熱中警戒アラートバンドを配備					整理番号	14	7
分 類	☐ 1 墜落・転落	☐ 6 埋設物	☐ 11 挟み込み					
	☐ 2 建設機械	☐ 7 転倒	☐ 12 火災					
	☐ 3 立木処理	☐ 8 草刈り・除草	☐ 13 流出					
	☐ 4 交通事故	☐ 9 飛来・落下物	☒ 14 熱中症					
	☐ 5 架空線	☐ 10 工具・資材	☐ 15 その他					
対策の内容	作業員が暑い環境下で仕事をしていて知らないうちに熱中症になると言った事の無い様に、熱中症リスクを判断しLED発光と警戒音と振動で知らせ、装着者の安全を促す為の「熱中警戒アラートバンド」を熱中症防止教育と合わせて配備しました。							
対策の効果	通常の熱中症予防対策（WBGT、気温に応じた作業・適度な休憩・水分、塩分補給・個人の体調に合わせた対応）にプラスする事で、作業員一人一人が「熱中症は事故」と言う事を認識し、体調管理と合わせて防止対策を徹底するようになった。							

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	河川出水時の退避水位の見える化について						整理番号	15	1
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症			
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☒ 15	その他			
対策の内容	河川管理区域内で施工を行っていることから、作業員など誰が見てもわかるように河川出水時における退避水位の見える化を実施した。仮栈橋支持杭へ標高(EL)の1m毎でマーキングを行い、退避開始水位、完了水位を明示した。								
対策の効果	日常・雨天時の河川水位の状況把握をすることができるとともに、退避の必要性を判断することができた								

(添付図、写真)

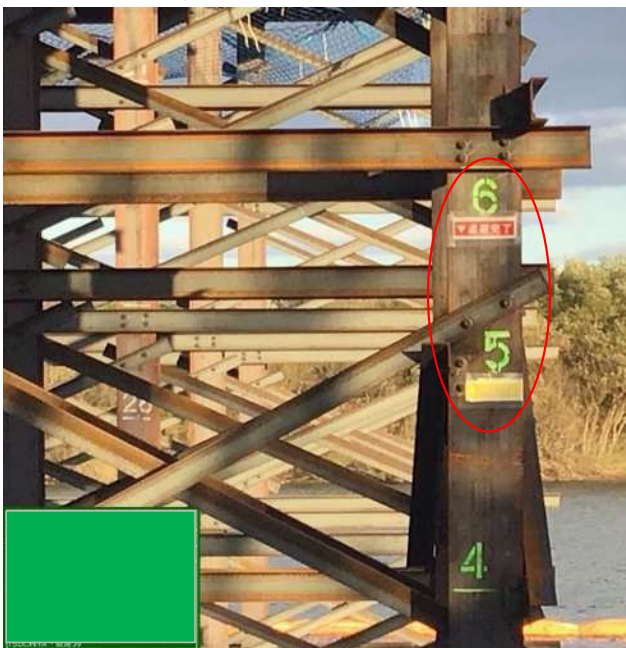
仮橋 全景



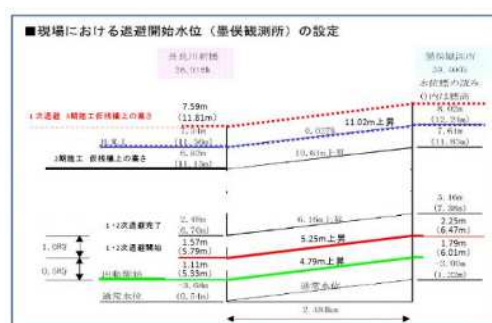
標高のマーキング(1m毎)



退避、退避完了水位の明示



退避、退避完了水位の明示



退避、退避完了水位
の明示
(現場内休憩所)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	安全パトロールの外部委託						整理番号	15	2
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症			
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☒ 15	その他			
対策の内容	協会主導に行っているパトロールに労働基準監督署の署員を同行にて実施。								
対策の効果	労働基準監督署の署員の方から目線にて的確にアドバイスをいただき、工事を進めていく中での安全対策の参考となった。								

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	類似工事災害事例の現場掲示						整理番号	15	3
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☒ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症			
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☒ 15	その他			
対策の内容	類似工事災害事例は、安全教育資料等にて利用しているが、本現場はトイレカーを利用して資料を現場掲示して、常時、作業員が確認できるようにした。								
対策の効果	作業のマンネリ化にならないように、安全に対する緊張感を維持できた。								

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	メッシュシート及び吸塵機付サンダーによる破片飛散防止					整理番号	15	4
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み		
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災		
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出		
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症		
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☒ 15	その他		
対策の内容	設置した仮設足場をメッシュシートで覆った。 また、ケレン作業には吸塵機付きサンダーを使用した。							
対策の効果	ケレン作業時に覆ったメッシュシートにより、コンクリートの破片が飛散することを防止した。 また、吸塵機付きサンダーの使用により、削った粉塵を吸塵機で回収することで、周辺への拡散を最小限に抑えた。							

(添付図、写真)



建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	KY活動の強化						整理番号	15	5
分 類	☒ 1	墜落・転落	☒ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☒ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☒ 14	熱中症			
	☒ 5	架空線	☒ 10	工具・資材	☒ 15	その他			
対策の内容	KYの強化として、発注者が現場臨場の際に、その都度、KYの実施状況を現場代理人とともに内容確認するとともに、受注者としては、その現場現場に潜むリスクについて、作業前日のヒアリハットを翌日のKYで共有し、蓄積していくこととした。								
対策の効果	日々のKY活動について、ややもするとマンネリ化・形骸化していたことが、発注者においては、所長自ら率先し各管理職も含めた現場臨場の都度、内容を確認することによる複数の視点からの注意喚起や、受注者によるリスク洗い出し→蓄積→次回に活かすサイクルにより、双方がより緊張感をもって、事故防止に対する意識づけができています。								
(添付図、写真)									
資料無し									

建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	土木事務所職員による安全衛生講習を実施						整理番号	15	6
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症			
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☒ 15	その他			
対策の内容	現場の安全教育や会社の安全大会の場で、土木事務所職員が岐阜県発注の建設工事等における事故の発生状況や内容を説明し、建設工事事故の発生防止に向け作業員の意識向上を図る。								
対策の効果	令和5年度の建設事故は5件発生したが、令和6年度は2件に減少することができた。								

(添付図、写真)

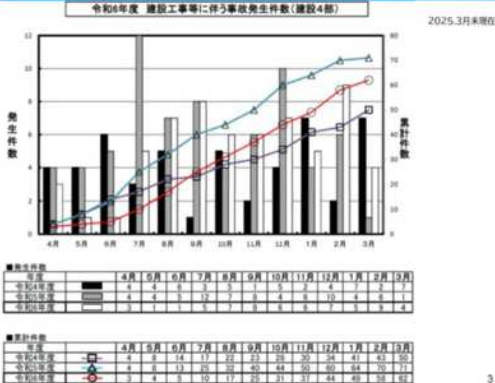


岐阜県発注の建設工事等における事故について

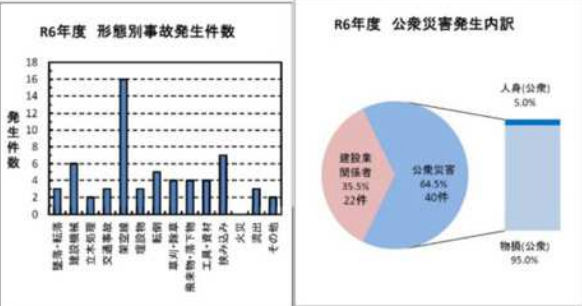
令和7年5月19日
岐阜県下呂土木事務所



1 令和6年度建設工事等に伴う事故発生件数(建設4部)について



1 令和6年度建設工事等に伴う事故発生件数(建設4部)について



- 1 令和6年度建設工事等に伴う事故発生件数(建設4部)について
- 2 令和7年の災害発生状況について(岐阜労働局資料)
- 3 県内の建設事故事例について(令和7年度)
- 4 県内の建設事故事例について(令和6年度)
- 5 県内の建設事故事例について(過去の事例)
- 6 事故対策(草刈・除草)
- 7 熱中症対策について(厚生労働省資料)



建設工事現場における事故防止対策

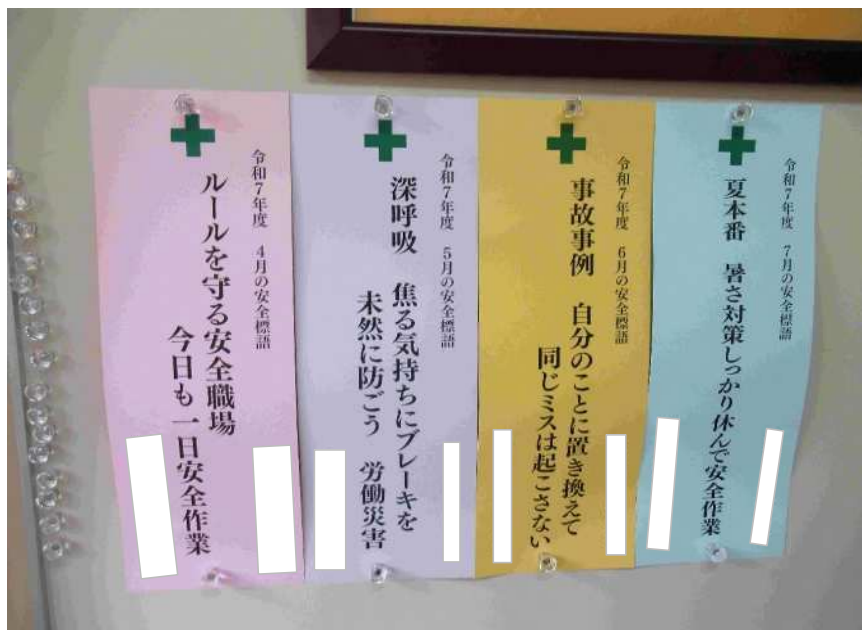
高山建設業協会

事例の名称	安全スローガン作成による						整理番号	15	7
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症			
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☒ 15	その他			
対策の内容	安全意識の高揚を図るため、毎年、高山建設業協会安全活動スローガンと月別安全スローガンを定めている。 高山建設業協会安全活動スローガンは、全国安全スローガンと同列に高山建設産業会館の研修ホールに掲示し、月別においては、毎月の安全標語を各会員に印刷・配布し、各会員事務所内において掲示することで、年間を通じ事故防止の注意喚起を行っている。								
対策の効果	会員の安全意識の向上								

(添付図、写真)



高山建設産業会館内での掲示（全国及び高山建設業協会年間スローガン）



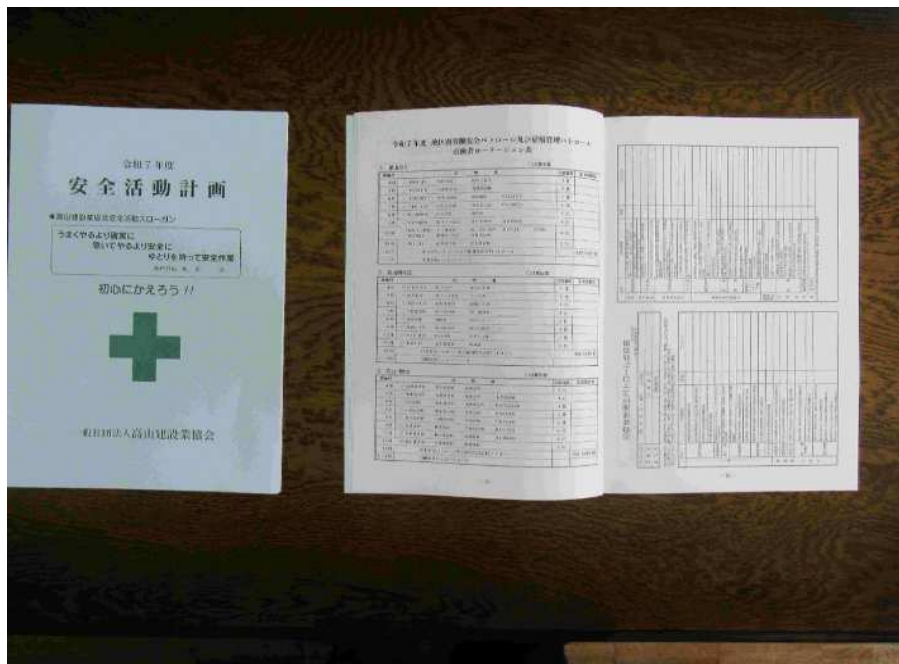
月別安全スローガンの掲示（各事務所にて：令和7年4月～7月まで）

建設工事現場における事故防止対策

高山建設業協会

事例の名称	年間の安全活動の実施						整理番号	15	8
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み			
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災			
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出			
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症			
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☒ 15	その他			
対策の内容	当協会の、年間安全活動計画書（平成8年度～）を毎年作成・配布し、死亡重篤災害ゼロを目標にパトロールを強化し事故防止強化を図っている。特にパトロールは、毎月3地区に分かれパトロールを実施するとともに、年末には、高山労働基準監督署、発注機関との合同パトロールを実施している。								
対策の効果	作業員の安全意識の向上								

(添付図、写真)



高山建設業協会の令和7年度の年間安全活動計画書



年末合同パトロール（昨年12月パトロール状況）

建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	受注者・発注者の合同の現場点検					整理番号	15	9
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み		
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災		
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出		
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症		
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☒ 15	その他		
対策の内容	高山建設業協会と高山土木との合同の現場安全点検を、年1回から年4回に実施回数を増やす。（R6～） （基本メンバー）協会：労働委員、土木：工務課長以上							
対策の効果	受発注者の合同点検により、多角的な目線で現場点検が可能となる。							

(添付図、写真)

【R6実施実績】

6/27、9/26、12/9※、2/25

※労基との合同実施で、2班体制

【R7実施状況】

6/26実施

協会安全パト 共同点検		
・作業員の導線近くに既設の県用地杭がある。セーフティーコーンを被せて、作業員の転倒防止を行うことを指導 ・激しい降雨の際、道路路面水が掘削箇所へ流れ込んでいる状況を確認。土のうで防止するよう指導。	・当初整備した仮設ヤードの中で、使わないエリアについては不用意に侵入しないよう防止措置を指導。	・電源ボックス(法面上)の施錠、管理者の明記を指導。(⇒改善報告あり6/26)
 	写真なし	 

建設工事現場における事故防止対策

事例の名称	事件事例共有の工夫（自分事として学べるような補足）					整理番号	15	10
分 類	☐ 1	墜落・転落	☐ 6	埋設物	☐ 11	挟み込み		
	☐ 2	建設機械	☐ 7	転倒	☐ 12	火災		
	☐ 3	立木処理	☐ 8	草刈り・除草	☐ 13	流出		
	☐ 4	交通事故	☐ 9	飛来・落下物	☐ 14	熱中症		
	☐ 5	架空線	☐ 10	工具・資材	☒ 15	その他		
対策の内容	県庁技術検査課から送付される「建設工事の事件事例」について、所内共有するメール本文に事故概要を記載して「情報を把握し易く」とするとともに、その事故内容に所内監督員が関心を持つよう補足を加え、原因等を多角的に捉えて考えられるよう仕向けている。（⇒事故という失敗事例から多くを学べるような補足説明を意識）							
対策の効果	各監督員が自身の現場を点検する際の一助になることを期待。							

（添付図、写真） ※最近事例における 補足内容の一例

（事故概要）

治山工事にて、3名（元請1名、下請2名）で導流工（ブロック積）基礎均しコンクリート打設中に突如右岸斜面上部から転石（25cm×15cm）があり、下請作業員1名の右上腕（肩）をかすめ、右大腿部（もも太）に当たり、打撲及び切傷した。

<補足>

- ・降水頻度が高くなる時期となっています。現場周囲も日々変化が生じやすくなっています。
- ・また、昨冬の積雪が多かった地域では、地山法面が傷んでいる可能性があります。
- ・現場内の安全確認だけでなく、現場周囲にも目を向けるような癖をつけることが大切です。
- ・現場へ行った際は、現場を外側からも見るよう心掛けてください。

自身が担当する現場受注者に対しても、周知指導等よろしくお願いします。

（事故概要）

舗装工事において、北進片側通行規制区間内でアスファルト合材搬入業者が運転するトラックがバックしていたところ、トラックの荷台を覆う保温シートの中間部および後部ゴム留め部計4箇所が強風により1箇所破断し、3箇所のゴムバンドがはずれたことにより、保温シートが一般の通行車両の左側ミラーに接触し巻付きミラーが破損した。

<補足>

- ・先日送付した「仮設足場材そのものが破断」した案件と類似。
- ・予見は相当困難、しかし事故が起きてしまうと「何か対策は??」となる。
- ・今回の現場でのポイントは、『強風下、通行車両隣接エリアでの作業』であったこと。その際の作業コントロールは「現場の元請け」になる。無策はNGと感じます。
- ・しかし、対策はかなり厳しいと思います。こんなことも起きるということを想像してください。

自身が担当する現場受注者に対しても、周知指導等よろしくお願いします。

（事故概要）

雪崩防護補強土壁工事にて、準備工としてバックホウ（0.45m³）を用いて現場内へ進入する仮設道路入口付近の除雪作業を行っていたところ、バックホウのアームのシンダーが電力会社の低圧線に接触、低圧線端部の端子部品が破損し外れた。

<補足>

- ・事故原因を見ると「ちょっとした隙間を突かれた事故」と理解できます。
- ・また、「準備工段階」というのも油断が生じる状況です。

自身が担当する現場受注者に対しても、周知指導等よろしくお願いします。